

報告書印刷製本仕様書

1 書名 中国横断自動車道尾道松江線建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告(42) 善正平1号遺跡・善正平2号遺跡

2 判型/組型/総頁数 A4判, 横組, 245頁(見返しは除く)

3 内容

表紙	2頁
見返し【有】	
中表紙 【挿図(有)・無】(裏白頁も含む頁数)	2頁
巻頭図版(カラー) (片面刷で裏白頁も含む頁数)	4頁 (写真原稿 4点)
本文 (付編・増頁分も含む, 合計頁数)	177頁
例言 【図版(有)・無】	1頁
目次	7頁
「図版」扉 (裏白頁も含む頁数)	2頁
文章(図・表・付編を含む)	129頁

挿図原稿合計	75枚	(中表紙・本文・付編の合計)	
挿図(隅入れトレース図)			掲載頁(多色)
折込でない(1色刷)	53枚		
折込でない(2色刷)	6枚 × 2	=	12頁 頁
折込でない(3色刷)	枚 × 3	=	0頁 頁
二つ折込(1色刷)	11枚 × 2	=	22頁 頁
二つ折込(2色刷)	1枚 × 2 × 2	=	4頁 増頁分 頁
二つ折込(3色刷)	枚 × 2 × 3	=	0頁 頁
二つ折込(4色刷)	枚 × 2 × 4	=	0頁 頁
四つ折込(2色刷)	枚 × 4 × 2	=	0頁 頁
六つ折込(1色刷)	枚 × 6	=	0頁 頁
六つ折込(2色刷)	枚 × 6 × 2	=	0頁 頁
挿図(デジタル図 adobe イラストレーターCS6)			掲載頁(多色)
折込でない(1色刷)	4枚		
折込でない(2色刷)	枚 × 2	=	0頁 頁
折込でない(3色刷)	枚 × 3	=	0頁 頁
二つ折込(1色刷)	枚 × 2	=	0頁 頁
二つ折込(2色刷)	枚 × 2 × 2	=	0頁 増頁分 頁
三つ折込(1色刷)	枚 × 3	=	0頁 頁
三つ折込(2色刷)	枚 × 3 × 2	=	0頁 頁

付表原稿合計 22枚 (本文・付編の合計)

本文中の写真 印画紙 枚
デジタル 枚

写真版(両面刷)	58頁 (写真原稿 349点)
遺構図版 各原稿の調子をとること。 *個別に縮小(有)・無	44頁 148点
遺物図版 各原稿の調子をとること。 *カラーRAWデータをグレーに *個別に縮小(有)・無	14頁 デジタル 201点

報告書抄録 1頁
奥付 1頁

付袋 (要) 不要
付図 1色刷り 0枚
2色刷り 0枚

折込図面内訳			
① 44 cm × 45 cm	⇒	22 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植100箇所
② 50 cm × 45 cm	⇒	25 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植52箇所
③ 56 cm × 46 cm	⇒	28 cm × 23 cm	挿図・付図) 写植57箇所
④ 54 cm × 45 cm	⇒	27 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植74箇所
⑤ 49 cm × 45 cm	⇒	24.5 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植59箇所
⑥ 50 cm × 45 cm	⇒	25 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植79箇所
⑦ 44 cm × 45 cm	⇒	22 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植45箇所
⑧ 52 cm × 45 cm	⇒	26 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植78箇所
⑨ 44 cm × 45 cm	⇒	22 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植85箇所
⑩ 44 cm × 45 cm	⇒	22 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植51箇所
⑪ 52 cm × 45 cm	⇒	26 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植28箇所
⑫ 62 cm × 45 cm	⇒	31 cm × 22.5 cm	挿図・付図) 写植40箇所

4 紙 質

表紙	上質紙(白)	A判	86.5	kg相当
本文	書籍用紙(クリーム)	A判	57.5	kg相当
巻頭図版	アート紙	A判	70.5	kg相当
「図版」扉・写真版	アート紙	A判	70.5	kg相当

5 印 刷

(1) 種別	本文	オフセット				
(2) 方法	巻頭図版	カラー	(片面刷)			
	本文	1色刷	(2色刷	6枚	・ 3色刷	枚
	写真版	白黒	(両面刷)			4色刷 枚)
		カラー				
	背文字	有・無				

6 活 字 本文 15 級 (10.5P) 明朝体 43 文字 × 35 行

7 製 本 無線とじ・あじろとじ・糸かがり

8 割付・組見本

- (1) 全体の割付は組見本ならびに係員の支持に従い、印刷所が責任をもって行うものとする。
- (2) 活字母型は同一のものとし、不揃いがないようにすること。

9 組版 ・ 図版下

- (1) 組版は本組とする。
- (2) 図版下の作成は特に留意し、版下校正を十分にすること。
- (3) 挿図は鮮明に(線が消えないようにすること。)
- (4) 多色刷りの場合、位置がずれないようにすること。
- (5) 挿図に挿入の文字は写植貼り込みとする。
- (6) 写真図版は175線とする。
- (7) 遺物写真版は、切抜き+付けバック(アミかけ 10%)、幅1mmの白抜き罫を入れる。その他係員の指示に従うこと。
- (8) 中表紙の挿図中の地図及び本文の挿図中の遺構図等は、指示のとおりスミ入れ(20%)を行う。(合計183ヶ所)
本文の挿図中の遺物実測図は、指示のとおりスミ(20%)を入れる。(合計83ヶ所)

10 入稿・原稿等

- (1) 文字原稿はデジタルデータ渡しとする。(ワード、エクセル、等汎用的なデータで提出)
(テキスト ワード2010、表 エクセル、デジタルトレース イラストレーターCS6)
- (2) 写真図版原稿は個別写真原稿に縮率等を指示したものとする。(割り付け通り配置する。)
- (3) VI自然科学的分析の原稿は、ワード原稿中に図の貼り付け2点あり。(3内容中のデジタル図4点の内の2点)
また、同原稿中にエクセルに貼り付けられた写真ページ(5頁)がある。(写真点数は40点。3内容中の写真原稿点数に含まれていない)

11 校 正

- (1) 社内校をした上で校正を受けること。
- (2) ゲラは挿図・付表を所定の位置に貼付した完全なものとする。
- (3) 校正は三校まで行う。(ただし、必要と認める場合はこの限りではない。)
- (4) ゲラ部数は、初校～三校とも3部とする。
- (5) 写真校正を行う。二校目に写真校正できるもの(密着印画またはゲラ刷り、コピーは不可)を見せること。
- (6) カラー写真図版は、本紙校正を2回行う。(ただし、結果によってはこの限りではない。)

12 印刷 ・ 製本部数 300 部

PDF	2 枚	再販可能なPDF(1枚)	web公開用PDF(1枚)
		本文 600 dpi	150 dpi
		モノクロ写真 350 dpi	150 dpi
		カラー写真 400 dpi	150 dpi

13 納 期 平成 27 年 3 月 20 日

14 その他

- (1) 後日正誤表を作成することがある。
- (2) 製本見本(本刷り見本)を2部作成し、検査を受けること。
* 図面の天地の逆転や、頁の抜けなどの確認で校正ではない。
- (3) 検査に合格したものを納品し、不良品はすみやかに取り替えて納品すること。
- (4) その他、係員の指示によること。
- (5) 納品時の梱包は、1包で最大7kgとする。

15 参考事項

抜刷(経費は見積外)	有・無	-----箇所	-----部
増刷(経費は見積外)	有・無		-----部